

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ・満期保有目的の債券を取得価額で計上している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ・定額法にて行っている。
- (3) 引当金の計上基準
 - ・職員に対する退職金期末要支給額を計上している。
- (4) 消費税等の会計処理
 - ・税込み方式にて行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科	目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期期末残高
基本財産					
	定期預金・有価証券	100,000,000	0	0	100,000,000
	定期預金 (三井住友信託銀行)	10,000,000	0	0	10,000,000
	定期預金 (みずほ銀行)	10,000,000	0	0	10,000,000
	定期預金 (三井住友銀行)	10,000,000	0	0	10,000,000
	定期預金 (三菱UFJ銀行)	10,000,000	0	0	10,000,000
	定期預金 (埼玉縣信用金庫)	10,000,000	0	0	10,000,000
	債券(地方債) (SMBC日興証券)	30,000,000	0	0	30,000,000
	債券(地方債) (SMBC日興証券)	20,000,000	0	0	20,000,000
	小計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産					
	施設改善等積立資産	9,000,000	0	0	9,000,000
	定期預金 (三井住友信託銀行)	9,000,000	0	0	9,000,000
	退職給付積立資産	33,543,048	0	0	33,543,048
	定期預金 (埼玉りそな銀行)	26,483,429	0	0	26,483,429
	定期預金 (武蔵野銀行)	7,059,619	0	0	7,059,619
	協賛金積立資産	2,962,325	45	0	2,962,370
	定期預金 (埼玉りそな銀行)	2,962,325	45	0	2,962,370
	特定費用準備資金	11,537,007	114	0	11,537,121
	普通預金 (埼玉りそな銀行)	11,537,007	114	0	11,537,121
	小計	57,042,380	159	0	57,042,539
	合計	157,042,380	159	0	157,042,539

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科	目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産					
	定期預金・有価証券	100,000,000	(0)	(100,000,000)	(0)
	定期預金 (三井住友信託銀行)	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
	定期預金 (みずほ銀行)	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
	定期預金 (三井住友銀行)	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
	定期預金 (三菱UFJ銀行)	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
	定期預金 (埼玉縣信用金庫)	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
	債券(地方債) (SMBC日興証券)	30,000,000	(0)	(30,000,000)	(0)
	債券(地方債) (SMBC日興証券)	20,000,000	(0)	(20,000,000)	(0)
	小計	100,000,000	(0)	(100,000,000)	(0)
特定資産					
	施設改善等積立資産	9,000,000	(0)	(9,000,000)	
	定期預金 (三井住友信託銀行)	9,000,000	(0)	(9,000,000)	
	退職給付積立資産	33,543,048	(0)	(33,543,048)	(33,543,048)
	定期預金 (埼玉りそな銀行)	26,483,429	(0)	(26,483,429)	(26,483,429)
	定期預金 (武蔵野銀行)	7,059,619	(0)	(7,059,619)	(7,059,619)
	協賛金積立資産	2,962,370	(0)	(2,962,370)	
	定期預金 (埼玉りそな銀行)	2,962,370	(0)	(2,962,370)	
	特定費用準備資金	11,537,121	(0)	(11,537,121)	
	普通預金 (埼玉りそな銀行)	11,537,121	(0)	(11,537,121)	
	小計	57,042,539	(0)	(57,042,539)	(33,543,048)
	合計	157,042,539	(0)	(157,042,539)	(33,543,048)

4. 固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科	目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
(大宮公園内)				
	飛行塔 1基 《No.1》	37,568,500	37,568,499	1
(さいたま水上公園内)				
	埼玉アイスアリーナ 1棟 《No.170》	409,320,000	127,196,190	282,123,810
(センター内)				
	事務用備品 《別紙》	20,165,340	18,029,265	2,136,075
	応接セット 《No.85》	618,000	617,999	1
	県体協旗 《No.31》	102,000	101,999	1
(体力測定関係)				
	電話主装置装置 《No.144》 1台	1,258,950	1,258,949	1
	血圧監視装置 《No.107》 1台	1,199,950	1,199,949	1
	パワーマックスV 《No.108》 2台	762,200	762,199	1
	心電図 《No.111》 1台	3,255,000	3,254,999	1
	スポーツレッドミル 《No.113》 1台	16,432,500	16,432,499	1
	バイオテックス3 《No.115》 1台	9,799,650	9,799,649	1
	ジャンプ台 《No.118》 1台	290,000	289,999	1
	心電図インプットボックス 《No.138》 1台	201,600	201,599	1
	合計	500,973,690	216,713,794	284,259,896

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。(単位:円)

科 目	帳簿評価額	時 価	評 価 損 益
債券			
埼玉県令和2年度第8回公募公債	10,000,000	9,733,000	△ 267,000
埼玉県令和2年度第8回公募公債	10,000,000	9,733,000	△ 267,000
埼玉県令和2年度第8回公募公債	10,000,000	9,733,000	△ 267,000
埼玉県令和3年度第5回公募公債	10,000,000	9,664,000	△ 336,000
埼玉県令和3年度第5回公募公債	10,000,000	9,664,000	△ 336,000
合 計	50,000,000	48,527,000	△ 1,473,000

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期増減額及び残高は、次のとおりである。(単位:円)

	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
県費補助金	埼玉県	0	230,512,618	230,512,618	0	—
日スポ補助金等	公財日本スポーツ協会	0	8,904,160	8,904,160	0	—
助成金						
スポーツ振興くじ助成金	日本スポーツ振興センター	0	8,080,000	8,080,000	0	—
合 計	計	0	247,496,778	247,496,778	0	

7. 関連当事者との取引内容

関連当事者との取引内容は、次のとおりである。(単位:円)

属性	法人等の名称	住 所	資産総額	事業の内容 又は職業	議決権 の所有 割合	関係内容		取引の 内容	取 引 金 額	科 目	期 末 残 高
						役員 の 業務等	事業上 の 関係				
支配 法人	埼玉県	さいたま市浦和区 高砂3-15-1	—	地方公共団体	0%	1名	—	補助金 委託金	267,474,618	県費補助金 県費委託金	0

8. その他

・前受収益は、建物の賃貸借契約(372ヶ月)にかかるものであり、残存月数は259ヶ月である。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

・財務諸表に対する注記2に掲載済み

2. 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期 首 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額		期 末 残 高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	35,007,215	1,454,195	0	0	36,461,410